

コスモス通信

第 23 号

編集・発行：医療法人コスモス 〒381-2212 長野市小島田町 380 番地

TEL 026-285-2654 http://cosmosnet.or.jp

クリニックコスモス長野
クリニックコスモス松川
コスモス在宅クリニック
介護老人保健施設コスモス長野
介護老人保健施設コスモスさいなみ
地域密着型介護老人福祉施設コスモス苑
介護付有料老人ホームコスモスプラネット篠ノ井
介護付有料老人ホームコスモス松川
コスモス長野通所リハビリテーション
クリニックコスモス長野通所リハビリテーション
コスモスさいなみ通所リハビリテーション
コスモス長野デイサービスセンター

コスモスさいなみデイサービスセンター
コスモス松川デイサービスセンター
コスモスプラネット篠ノ井デイサービスセンター
ウエルフェアコスモスあもりデイサービスセンター
グループホームコスモス長野
グループホームコスモスさいなみ
グループホームコスモスプラネット篠ノ井
グループホームコスモス松川
グループホームコスモスプラネット篠ノ井
グループホームウエルフェアあもり
短期入所生活介護事業所コスモス
住宅型有料老人ホームコスモスさいなみ
居宅介護支援事業所コスモス

居宅介護支援事業所コスモス松川
居宅介護支援事業所ウエルフェアコスモス
居宅介護支援事業所コスモスプラネット篠ノ井
地域包括支援センターコスモス
訪問看護ステーションコスモス
ヘルパーステーションコスモス
小規模多機能型居宅介護事業所コスモスホーム
サービス付き高齢者向け住宅コスモスプラネットあもり
巡回訪問 24 コスモス
巡回訪問 24 コスモスあもり
福祉用具レンタルコスモスプラネット
介護用品販売コスモスポールスター
保育所たんぽぽ

ボランティア紹介

松川町お掃除ボランティア 社会福祉協議会を活用して 地域ボランティアと連携

グループホームコスモス松川へ、昨年 12 月 3 日、お掃除ボランティアの皆さまが、大掃除の手伝いに来てくれました。これは松川町社会福祉協議会の地域ボランティアセンターが行っている事業を利用し、地域や事業所とボランティア団体を結び付け、地域福祉の向上を目指し展開している福祉事業を活用し実現しました。以前にもこの事業を活用し、畑作業のボランティアや定期的に傾聴ボランティア（現在は毎月第 3 火曜日に来所）の皆さまに来ていただき交流を図っています。

今回は、ご利用者の皆さまにも協力していただき、窓拭き・床掃除を行っていただきました。

今後も様々な形で、地域住民との交流や地域の一員としての社会貢献を行っていただけるよう取り組んでいきたいと思っています。



巻頭言

大空を自由に飛ぶ鳥のように

医療法人コスモス
社会福祉法人ウエルフェアコスモス

理事長 清水 健

明けましておめでとうございます。昨年中はいろいろとお世話となりました。今年も昨年にまして、一層宜しく願ひします。

人の一生は 1 日、1 月、1 年とくざりをつけながら一歩一歩前進できるように仕組まれています。しかし時は刻々と過ぎていくので一時も無駄にできません。時とは何かと聞かれれば、私はエネルギーの変化であると答えたい。エネルギーの変化が大きいほど良い仕事が出来ると思っています。今年も大きなエネルギーの変化を続けたいと思います。

また今年は酉年と呼ばれています。大空を自由に飛ぶ鳥の様に今年も自由な気持ちで新しい分野を開拓していきたいと思います。

まず働きやすい職場作りを目指しましょう。そして子育て支援を続けましょう。それには保育所の充実、学童保育の新設が実現出来れば嬉しく思います。

今後、給食センターの設立が可能になれば、更に充実した地域貢献ができると思います。

平成 30 年 3 月オープン予定の長野市から認可された地域密着型特別養護老人ホームを中核として、住宅型有料老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所を併設した総合介護

お手紙

グループホームウエルフェアあもり入所者のご家族からのお手紙です



私の母は貴施設の開設当初から、死亡するまでのおおよそ 1 年間、貴施設の職員の皆様に変えていただきました。当初、グループホームへの入所は、家族としては罪責感があり、母にすまないと思う気持ちもありましたが、職員お一人お一人の温かいケアのお陰で、母はいつも「楽しいよ」「幸せだよ」といい、笑顔を最後まで絶やすことはありませんでした。こうした「やすらぎ」の場を手えていただいた施設の皆様に感謝、感謝の日々でしたので、何とか家族の御礼の気持ちを伝えたく、筆をとった次第です。（中略）そして母の最期の日です。4 月 1 日、午前 2 時に死亡しましたが、グループホーム 1 階のスタッフの皆様全員が、深夜であり、勤務時間外にも関わらず、出てきていただき、母を見送っていただきました。このように母を大事に扱っていただき、母はこのグループホームに入れて本当に良かった。とつくづく思います。

そして、こんなすばらしい「ターミナル」をケアしてもらえたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。（一部抜粋して紹介しています）

清水理事長の著書「ゴッドハンド愛の誓い」改訂増刷版発売

改訂版では、まえがきに出版に至った動機と「コスモス賛歌」を、あとがきに生まれてから今日までの、心に刻みつけられた思い出として「心の旅」が加筆されています。元日本医師会常務理事山口先生（当コスモス医師）の読後感が記載されています。



平安堂書店ほか当法人でも販売しています。
定価 1300 円＋消費税

「吾、情熱を友に」林医師自叙伝を出版

医療法人コスモスの林謙一郎医師が、自らの生い立ちと今日に至るまでの歩みを出版されました。長野市吉田に産婦人科医院を開業して 40 年、現在は息子さんにあとを託しながらも、週末は診察。87 歳の今もゴルフやカラオケなどなんでもござれとお元気で。溢れんばかりの情熱をもって生きてこられた人生が何える一冊です。



編集後記

あけましておめでとうございます。コスモスグループの施設で、今年 93 歳になるご利用者様（ご婦人）と昼食を共にさせていただく機会がありました。

入所されていても生き生きしておられる様子。なにかしておられるのかお聞きしたところ「私は人と話すことが好きなんです」ということでした。

入所するまでは、山間地の畑の農作業をするために家を出るときは、魔法瓶を持参し、休憩時間には近くの畑で働いている人とあぜ道で、お茶を飲みながらおしゃべりをするのを何よりも楽しみにしていたとのことでした。

コミュニケーションは、心理面ばかりでなく、健康にもメリットがあるということですね。

本年もよろしく願ひします。（勝田）

清水理事長、厚生労働大臣表彰を受ける

平成 7 年の医療法人コスモス設立以来 20 年にわたる功績が認められ、昨年 9 月に開催



厚労大臣表彰を受けた清水理事長

▲表彰の内容は「長野市民新聞」2016 年 10 月 4 日号にも取り上げられた

この表彰は「長年にわたり、介護老人保健施設関係事業の発展向上に貢献し、老人保健福祉行政の推進に顕著な功績があった者」に対して贈られるものです。

「人に携わる、人を思える、ひとを育てる」

医療法人コスモス副施設長 山田こづえ

新年あけまして、おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、日々の流れは目まぐるしく瞬く間に、時が動いてきました。施設も20周年を迎え、人の成長にたとえるならば、自立をした時期をむかえたということになるでしょうか。共にあゆんできましたが、ふりかえると、この20年には、様々なことが、構築されてきました。特に人材育成においては、新人・現任・介護リーダー・看護部の研修・通年を通しての各委員会の研修また、委員会とのリスクへの対応・年間に及ぶ法人研修などが確立され、様々な機会のなか、多職種が共同体となり学びの場ができたことです。関わりをふか

めることができてきました。また企画の段階では実践に即した取り上げ方も出来てきています。業務のなか、多忙ではありますが、さまざまな学びの場

「人からの恩義を忘れて私欲を貪るような者は、人といえるか」

医療法人コスモス事務部長 山田徳美

新年明けましておめでとうございます。「義理を貫け」これの言葉は、真田信繁（幸村）が、何かを決断する時、そして実行するときに根底にあつた言葉です。大意は「人からの恩義を忘れて私欲を貪るような者は、人といえるか。」となります。人質時代から秀吉に厚遇を受けた信繁の義理堅さは、大阪夏の陣において、狸親父こと徳川家康を窮地に追い込んだ原点であるとも言えます。

滅びゆく豊臣方にあつて、「その人あり」といわれ、徳川家康をあわや自刃というところまで追いつめた男。日本の歴史を大きく変えたわけでもなく、勝者になったわけでもなく、大名

をとおして人材の育成が行われていると実感しています。これは、施設の土台となるとも重要なことが積み上げられたことに通じています。敷地内に、「人は礎である」と書かれた石碑があるがごとき組織をつくるのは、まさにこの言葉に集約され、人に携わる、人を思える、ひとを育てることが出来始めたことは大きな成果としてあげられます。私たちはどこを目指して、どのような仕事をして

として、家名を後生に残したわけでもありません。しかしながら、人生における最大、最高のチャンスを生かし、その名を歴史に燦然と輝かせた人物こそが、真田信繁といえます。

義を重んじ、やると決めたら、迅速に行動する。絶望的な環境の中でも、己を奮い立たせ、味方を鼓舞し、自らのできることを全力で尽くす。そんな姿は、私にとつても憧れであり、現代を生きる我々にとつても、見習うべき姿だと思います。（大河ドラマ 真田丸での映像による影響をかなり受けてはいますが・・・）

「滝の音は 絶えて久しくなりぬれど 名こそ流れて なほ聞こえけれ」

いくのか。言うまでもなく利用者様主体が共通課題です。理念にうたわれる「やさしさ」と「思いやり」の施設を追求し、チームワークをプラスして同じ目的にむかい、更なる飛躍の年になるようにしたいと思います。

大阪夏の陣より600年ほど前の平安時代によまれた句で、百人一首にもある句ですが、まさに時代は激変し、想像もできないくらいの年月が経ってしまったも、その名はしっかりと多くの人の心に刻み込まれ、時に映像と言うツールでその存在意味を再認識しているのだと思います。

現代社会においても予定した計画通りに事が進められることの方が少ないかもしれませんが。しかし、逆境におかれても、決してあきらめず、他人を責めることをせず、義を重んじ、そこに残されている僅かな最善の策を見出し、断行する。そんな覚悟が奇跡を起こすかもしれないことを、多くの歴史上の人物が、私たちに教えてくれているのだと思います。

2017年 新年にあたり、私も日頃から自分を磨き、「義」を大切に、「今がその時」という瞬間を見逃さず、全力で行動したいと思います。今年も宜しくお願いします。

「2017年を迎えて」

総合支援事業本格始動

2015年4月に施行された総合事業の実施が、2017年3月までの猶予期間が迫り、各地で本格的に実施され始めています。「総合事業」へのコスモスでの取り組みを紹介します。

自宅でもできる体操を中心にすえ効果を実感できるプログラムを提供

コスモス長野デイサービスセンター 管理者 宮島 慎

まずはじめに、聞きなれない総合支援事業のご説明をさせていただきます。

まず、『地域包括ケアシステム』と耳にしたことはありますか？厚生労働省は、2025年を見据えて、以下の方針を打ち出しました。

2025年には、団塊の世代が75歳（後期高齢者）に到達し、一層高齢化が進んでいきます。その中で、住み慣れた地域で生活が継続できるように、「介護・医療・生活支援・介護予防」を切れ目なく提供できる体制と地域づくりが必要とされます。これが『地域包括ケアシステム』の構築になります。

今回、地域包括ケアシステムのひとつであります、「介護予防」がクローズアップされており、この介護予防事業は、各市町村で、取り組みをするようになりしました。長野市では、今までの介護予防事業（一次予防事業、二次予防事業）から、介護保険制度の枠組みの改正をし、地域支援事業を「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」に変わりました。

今回、コスモスで事業が始まりまし

た、通所型サービスを紹介させていたができます。

コスモスでは、約2時間の提供時間のなかで、「ご自宅での体操ができる」ことを目標に、ご自宅でも出来るストレッチ体操を中心に指導しています。

ただの運動指導だけではなく、参加前と参加後の運動効果がわかるように、体力測定を実施し、自宅での体操プログラムの提供ならびに、ご自身の目標に合わせて、歩行トレーニング・階段昇降トレーニング等を提供しています。その他に、リラクゼーションを目的とした「医療機器でのマッサージ」、認知症予防に特化したリハビリマシン「コグニバイク」、リラックス効果を目的とした「アロマタイザー」を利用してもらえるように機器の設置をしました。

通所型サービスの見学は、いつでも可能となっています。見学の希望の際は、283・8578 宮島まで、お手数ですが、お問い合わせを頂きたいと思います。

柔道整復師会との連携や地域行事への参加質の高い介護をサービスの提供を目指す

コスモス松川デイサービスセンター 棚田淳史

松川町では平成28年4月1日から総合事業が開始されました。松川町の総合事業とデイサービスの取り組みを説明します。

介護保険認定前の事業対象者の枠ができ、利用料金は市町村独自で認定され、保険請求は日常生活支援総合事業費での請求となりました。

今年度から「通所型サービスA型」が創設され、1回あたり216円で利用可能です。要支援1は378円で月4回まで、要支援2は389円で月8回までの利用が可能です。利用者様の経済的負担が減り、通所サービスの需要が高まるが見込まれ、デイサービスでは希望があれば受入を随時しております。

前年度までは、要支援者の通所利用は一事業所に限定されていましたが、今年度から複数の事業所利用が可能となりました。サービス提供時間も午前、午後の半日利用や2時間程度の利用等、個々のニーズに合わせて柔軟な対応が求められています。

デイサービスの取り組みとして、柔

道整復師会と連携し、六ヶ月間を一クールとした介護予防運動を実施しています。五人一組の小グループで足に重りをつけた筋力トレーニングやゴムバンド、バランスボールを使った運動を午後の一時間集中して行っています。奇数月には測定を行い評価を聞き、身体機能向上へ現在20名程度の参加者がいます。

また、認知症予防として、毎日30分のドリル、裁縫、折り紙で作る作品、個人のちぎり絵等の創作活動、地域の行事へ参加し刺激を受けることで身体機能の維持を図っています。創作活動や地域の行事への参加は大変喜ばれています。

今後ますます、質が高い介護を提供できている施設がお客様から選ばれていきます。

「選ばれる施設になれる」利用者様一人一人に満足して頂き、職員一丸となつて取り組んでいきたいと思っています。

ワンポイント★マナー講座

第9回 ご案内のしかた

接遇インストラクター
原山哲也

今回は、お客様（利用者様・ご家族様・業者等）が来られた時の案内方法をご紹介します。お客様が来られたら、迅速に対応し、担当者に取り次ぎしましょう。



◎お客様を案内する時のポイント

●一緒に目的の場所へ向かう時の案内

- ・お客様の2～3歩先の斜め前を歩く。
- ・相手のペースに合わせて歩く。
- ・お客様が通路の中央を歩くように。
- ・お客様に完全に背を向けずに、少し斜めになって歩く。
- ・曲がる時や階段、エレベーターに差し掛かったら、「こちらを右に曲がります」など言いながら、進行方向を手で示して誘導する。

●階段での案内

- ・お客様は手すり側を歩いていただく。
- ・昇る時は自分が後ろ、降りる時は自分が前を歩く。（お客様より高い位置を歩かないのが基本）

●エレベーターでの案内

- ・ドアが開いたら自分が先に乗り、操作盤の前に立ってドアを押さえる。
- ・お客様を奥へ通す。
- ・お客様に対し背を向けないように立つ。
- ・降りる時はお客様に先に降りていただく。

健康長寿食

コスモスプラネット長野
管理栄養士 酒井 陽子

心の健康を大事にしましょう

不安やストレス、落ち込むことがあると、心だけでなく体までも害することがあります。前向きな意欲を失い、自分を責めたりすることで不眠やうつ病になると、脳の機能が低下して認知症のリスクも高まります。元気がないと、食事もいつもよりおいしく感じられなくなり、料理をすることも億劫になります。そんな時には、心を癒す料理を食べましょう。

血管を丈夫にしましょう

血管が汚れてしまうと血栓、脳梗塞、動脈硬化を引き起こします。命を脅かす病気を予防しましょう。血管のうち動脈は酸素や栄養分を全身に届け、静脈は二酸化炭素や体内の老廃物を運び出します。血管は体の循環に欠かせない生命線とも言えます。

血管の内側が汚れると血の塊が詰まってしまう血栓や脂肪などの塊が詰まる梗塞、血管が硬くなる動脈硬化になり命を脅かすこともあります。

免疫力を上げましょう

免疫力を上げることで風邪、感染、アレルギー、炎症による老化を予防し、若さを保つことも大切です。免疫力は、ウイルスや細菌をブロックして病気にならないようにする力のことを言います。これが働かないと風邪、感染症、アレルギー、がんなど様々な病気にかかりやすくなります。更に病気で炎症が起きると体に大きなダメージとなり、老化が進みます。いつまでも若々しくいるためにも免疫アップにより食事を心がけましょう。

骨を丈夫にしましょう

つまづいて転んだら骨折、閉経後に骨粗しょう症を予防しましょう。その土台が骨です。骨が弱くなるとちょっと転んだだけで骨折を引き起こすことがあります。女性は閉経後、骨の健康を守っていただいたエストロゲンが分泌なくなり、骨粗しょう症になりやすいため、食事から骨作りを考えましょう。

- ①減塩
- ②野菜をたっぷり食べましょう
- ③魚も摂取しましょう。
- ④簡単にできる手作り料理も大切に・・・

ユマニチュードという革命

～上智大学における講演会から～

地域密着型介護老人福祉施設コスモス苑 施設長 夏目宏明

現在、コスモスグループではユマニチュード委員会を通じて、その導入に向けて取り組みを始めているところです。そのような折、平成28年8月7日に公益社団法人生存科学研究所、上智大学、国立病院機構東京医療センター主催で創始者のロゼット・マレスコッティとイヴ・ジネスト両氏を上智大学に迎えて講演が行われました。フランス語の同時通訳を介してではありますが、ユマニチュードの技術がどのような哲学か

ら生まれてきたのかを直接、創始者の口から聴けるチャンスに恵まれ、その思想を肌で感じる事が出来ました。技術や理論を学ぶ上で一番役に立つことは、それを作り出した当人から話をお聴きすることです。人生の在り方、価値観が理論を支えているため、書物からは得られない理解が得られるのです。その意味で講演会ではユマニチュードの哲学的根幹に直接触れることが出来、大変うれしい経験をしました。

大丈夫ですか！「骨密度」

～超音波骨密度測定器導入～

コスモスクリニック 診療放射線技師 藤田源之丞（通称名：源さん）

コスモスクリニックでは平成28年8月に、踵骨（しょうこつ・・・かかとの骨）で骨密度が分かる「骨密度測定器」を導入しました。超音波使用の測定装置でありますから、X線使用のものとは違って何度測定しても人体に害を与えない優しい測定装置です。またこの装置は移動設置（重さ約10kg）してご使用にもなれますのでお貸しできます。

更に、同装置の取り扱い者は法令で定められています。施設看護師なら取り扱っても問題ありません。取り扱いはとても簡単ですが覚えられます。アルコールを踵（かかと）に噴霧する

ことによつて清潔に使用でき、その測定時間はたったの10秒間です。

関係する職員のみなさまが老健施設入所者様の骨密度を知っていることはとても大切なことです。もし、入所者様の骨密度が「大丈夫かなあ!」と、気になりましたら担当医師にご相談され、医師からの指示があればいつでも測定できますので、面倒だなあ、いやだなあと、ためわらずご連絡ください。看護師のあなただつて簡単に測定できますし、忙しい時にはクリニックの「源さん」に声をかけてください。何時でもお役にたちたくおまちしております。

忙しい業務の中でも心の余裕と楽しみを

職員自ら運営する互助会「コスモス倶楽部」

コスモス倶楽部会長 大日方孝行

コスモス倶楽部は職員による運営で、会員相互の厚生と、普段なかなか接することのない他部署間の職員同士の交流、親睦を目的としています。コスモスに働く職員全員が日々の忙しい業務の中でも、心の余裕と楽しみを持てることを支援できる会を目指しています。

コスモス倶楽部の1年間の行事として、コスモスグループ全体で毎年1月に新年会、5月に新入職員歓迎会、9月から12月にかけては研修旅行を実施しています。

1月の新年会では10年勤続者の長きにわたる功労を表彰させていただいています。又、今年度よりコスモスが20周年となり20年勤続者の表彰を平成29年の新年会より行います。余興では、コスモス倶楽部の役員で考えたゲームを行い、当選者には景品も贈呈しています。

5月の新入職員歓迎会では、新入職員の紹介と、今後にむけての意気込みを発表し、余興では新入職員が約1ヶ月前から練習していた歌や踊りを披露し、毎年とても盛り上がりがあります。新入職員の活気に先輩職員も見習わなければ! という気持ち

ちになっています。

9月から12月にかけての研修旅行では、1泊2日の宿泊と日帰りに分けて実施し、他部署間の交流と楽しい思い出を作っていました。今年度は、宿泊は横浜千葉、東京ディズニーリゾート、日帰りは東京築地の研修旅行を実施しました。



天気に恵まれた研修旅行。富士山やスカイツリーも眺望できる絶景スポット千葉鋸山で記念撮影。夜は食事をしながら参加者同士の交流を深める

参加報告

コスモスさいなみ
第27回全国介護老人保険施設
全国大会に参加して

平成28年9月14日、16日大阪にて開催された第27回全国介護老人保健施設大会にて、私たちは「とろみ濃度表を活用したケアの統一を目指して」という題材で発表を行いました。

他職種、他施設の方がわかりやすく理解しやすい発表にするため、沢山の方のお力添えをいただきました。大阪での3日間は、普段接する機会が少ないコスモスグループの職員と共に学び、今後の仕事の刺激となりました。準備は四苦八苦の日々を過ごしましたが、今振り返ってみると、参加してよかった！という感想が一番にきています。

報告 コスモスさいなみ 渡辺美佳



▲全国介護老人保健施設大会会場

◀参加したコスモススタッフ

参加報告

コスモスさいなみ
自分らしく生きるために、
介護予防講演会を聴いて

平成28年12月5日、若里市民文化ホールにて開催された長野市介護予防講演会『「からだ」「こころ」「地域」が健康になる方法お伝えします！』に行きました。講師は岡山県津山市役所作業療法士の安本勝博氏です。

自分は健康、元気だと感じる条件として、自分で「やる」ことがたくさんある人、家族やご近所とうまくお付き合いができる人、趣味を持っている人等が挙げられていました。

介護保険を利用し始めると、専門家が関わっているにもかかわらず、機能を維持することが精一杯になっている、という指摘がありました。生活やリハビリにおいて、自分の生き方や大切にしている事に、本人が能動的に関わることができるようサポートすることが重要だと感じました。

報告 コスモス長野 理学療法士 高橋みどり



▲ご家族など90名の参加で盛況に行われた祝賀会



◀オカリナの演奏を披露してくれた裾花中学校の生徒さん。素敵な音色でした

イベント

介護付有料老人ホームコスモスあもり
裾花中学校の生徒さんも迎えて
3周年記念祝賀会を開催

平成28年12月1日をもって、介護付有料老人ホームコスモスあもりは無事に3周年を迎えることができました。日頃の感謝を込め、ささやかではありますが、3周年記念祝賀会と昼食会、家族会を開催させていただきました。

当日は、ご入居者様とご家族様、ご来賓の皆様など合わせて90名の皆様にご参加いただきました。

理事長のご挨拶から始まった祝賀会では、スライドショーにて1年間のご入居者様の日々の様子や行事の様子などを上映し、皆さま、とても興味深そ

うにご覧になられていました。また、今年は普段ボランティアに来てくださった裾花中学校の生徒さんも参加してオカリナの演奏をして下さり、素敵な音色を響かせてくださいました。

その後の昼食会では、普段ご入居者が召し上がっている食事を皆様にもお出しし、とても喜んでいただけました。ご参加いただきました皆様方のご協力もあり、盛大に祝うことが出来ました。ありがとうございました。

賞

受

コスモスさいなみ通所リハビリテーション
リハビリを兼ねて作成した作品が
岡山県の企業冊子で最優秀作品賞を受賞

コスモスさいなみ通所リハビリテーションをご利用の根岸六郎様はリハビリを兼ねた作業活動でジオラマを作成。今回、岡山県岡山市に本社がある介護スタッフ向けのユニフォーム製造会社の発行する「あたたかい」の公募コーナーで作品の写真を投稿。全国から集められる200作品の中から最優秀作品賞を受賞。10月末に岡山県の企業担当者がコスモスを訪れ表彰式を行いました。

根岸様は15年前に脳出血が原因で右半身マヒがありデイケアをご利用されています。右手が思うように動かないながらも元測量士の経験を活かしながら様々な材料（ダンボールや発泡スチロールなど）を使いながら作成。今ま



▲根岸様が応募したジオラマ



◀岡山県から来所した担当者から表彰状を受け取る根岸六郎様

多種多芸 第8回

サクソフォン
クリニックコスモス長野

看護師
高見澤真樹子さん



中学の頃よりサクソフンに憧れサクソフンの音色に恋をし、マイアルトサクソフンとテナーサクソフンを手にし休日を使い教室に通いながら吹いています。休日のみ練習のためまだ初心者ですが、サクソフンを吹き音色に心癒されています。まだ自分が目指す音色に辿り着く事は遠いですが、これからも様々な演奏を練習し楽しんでいけたらと思っています。

サクソフンを吹いてる方、他楽器を演奏している方、音楽好きな方、是非声をかけて頂けると嬉しいですよ。宜しくお願いします。

紹介が遅れましたが、私はクリニックコスモス長野1階外来で勤務しています。外来やGH往診介助、訪問看護業務他、施設応援等地域活動の一部といった多様な仕事をさせて頂いています。



日々学ぶことが多く充実しています。知識向上はもちろん在宅での患者様、御家族との関わりから始まり、これから更に多く求められる在宅看護について、現在の仕事を通して知識、技術の取得、スキルアップを常に目指し頑張っていきたいと思っています。

イベント

コスモス長野
ハロウィン衣装の
可愛い保育園児来所

昨年10月31日に下水鮑保育園園児約30名がとても可愛いハロウィン衣装に身を包み、コスモス長野に来所いたしました。

入所者の皆さんは普段の生活の中では見ることも出来ない園児達の元気な姿を見ることが出来て楽しい時間を過ごすことが出来ました。

最後には大きな声で「トリックアクト



▲ハロウィン衣装の園児たちとハイタッチを交わす入所の皆さん